

【災害対策用導入事例】
平成27年 3月導入

様々な被災に対応できる幅広い通信ツールの拡充を目指し、 音声通信だけでなく、簡単な操作でデータ通信も実施できる MCA無線を導入

【ユーザプロフィール】

KDDI株式会社様は、auブランドの移動体通信と固定通信の両方を併せ持つ国内唯一の総合通信事業者です。いかなる状況下でも安定した通信サービスを提供するという使命を果たすため、災害・緊急時対策の強化を進められています。



KDDI株式会社 危機管理対策室

【利用状況】

- ◆ すでに導入・活用しているTV会議・電話会議システムや衛星電話を利用した拠点間コミュニケーションツールに加え、MCA無線を導入したことで、さらなる連絡体制を強化
- ◆ 全国の重要拠点5カ所に停電時にはバッテリーでも作動する半固定型のMCA無線を配備するとともに機動性を重視したハンディタイプのMCA無線5台を危機管理対策室に配備

【MCA無線導入の決め手】

- ◆ MCA無線は音声クリアで緊急時の指示伝達がスムーズに可能
- ◆ 東京、大阪など広域拠点間の連絡が可能(全国ネットワーク利用)
- ◆ 専用のデータファイル伝送機能を使い簡単な操作でデータ送受信が可能

【使用の一例】

◆ 拠点間における指示伝達

災害対策本部からMCA無線を配備している重要拠点に向けた指示伝達事項の一斉配信をはじめ、各重要拠点間におけるデータファイル送受信用バックアップツールとして活用

